

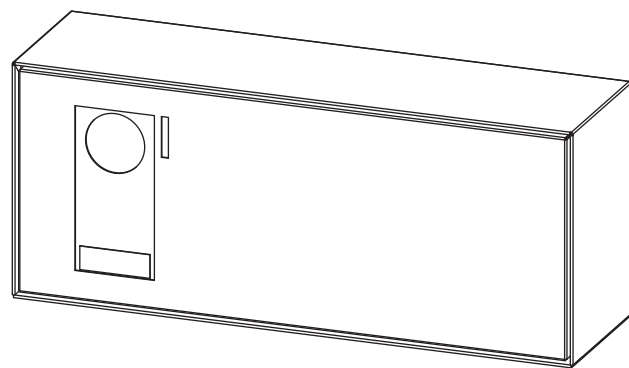
Brik Panel

New 202505

施工説明書 取扱説明書



保管用



インターホンパネル BRK11A-BK／BRK11A-WH

このたびは、Brik Panelをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
末永くご愛用いただくために、本書をよくお読みいただき、正しい施工とご使用をお願いいたします。
また、お読みになった後も本書は大切に保管してください。

※本書はBrik Panelの組立・施工を行う際の基本的な説明書です。現場の状況によっては組立・施工方法が変わる場合があります。

お願い

インターホンのメンテナンスや買い替え時に
付属の板スパナを使用いたしますので、
本施工説明書・取扱説明書とともに使用者様
にお渡しいただき大切に保管ください。



※施工者の方へ…施工説明書・取扱説明書（本書）・板スパナは必ず使用者様へお渡しください。

⚠ 施工時のご注意

＊施工は必ず専門業者に依頼してください。

＊組立部品およびねじは、必ず当社指定品をご使用ください。

＊インパクトドライバーの使用は避けてください。

＊取付場所は、コンクリート下地または木下地など、十分な強度がある箇所を選んでください。

＊通行の妨げとなる場所や、極端に高い場所、または極端に低い場所への取付は行わないでください。

＊製品に付着したモルタルやコンクリートは、速やかに取り除いてください。

＊施工の際は、ケガの防止のため手袋をご着用ください。

⚠ 取扱時のご注意

＊製品の分解や改造は絶対に行わないでください。

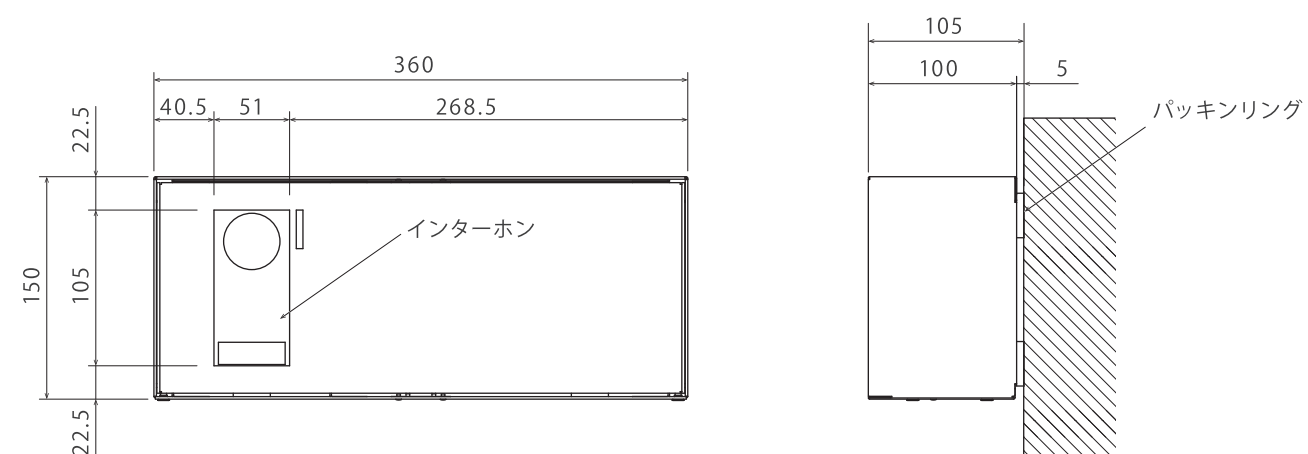
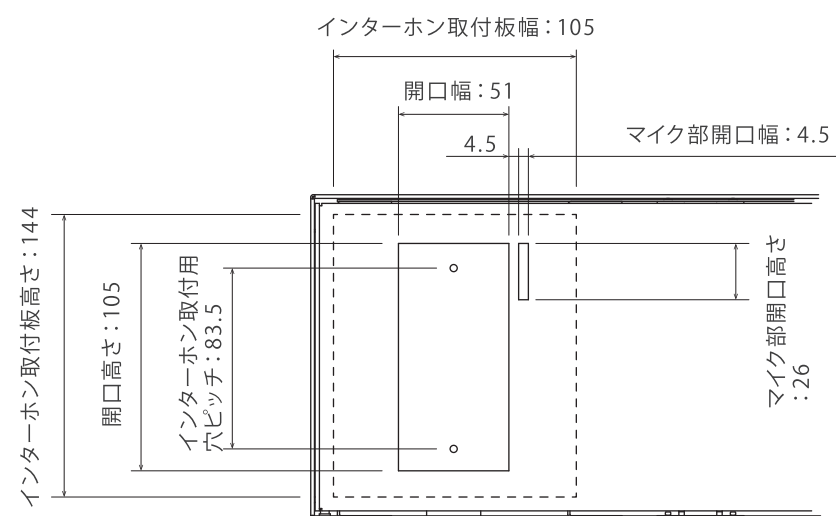
＊製品の上に物を載せたり、寄りかかったりしないでください。

＊製品にぶら下がらないでください。

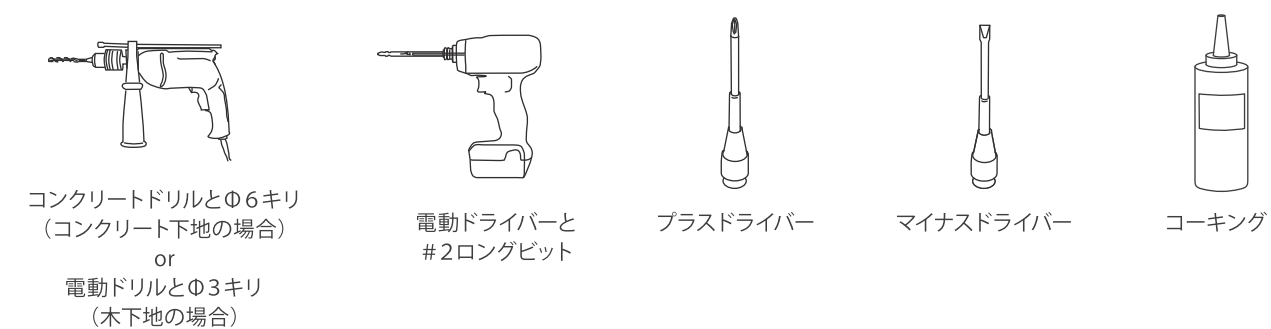
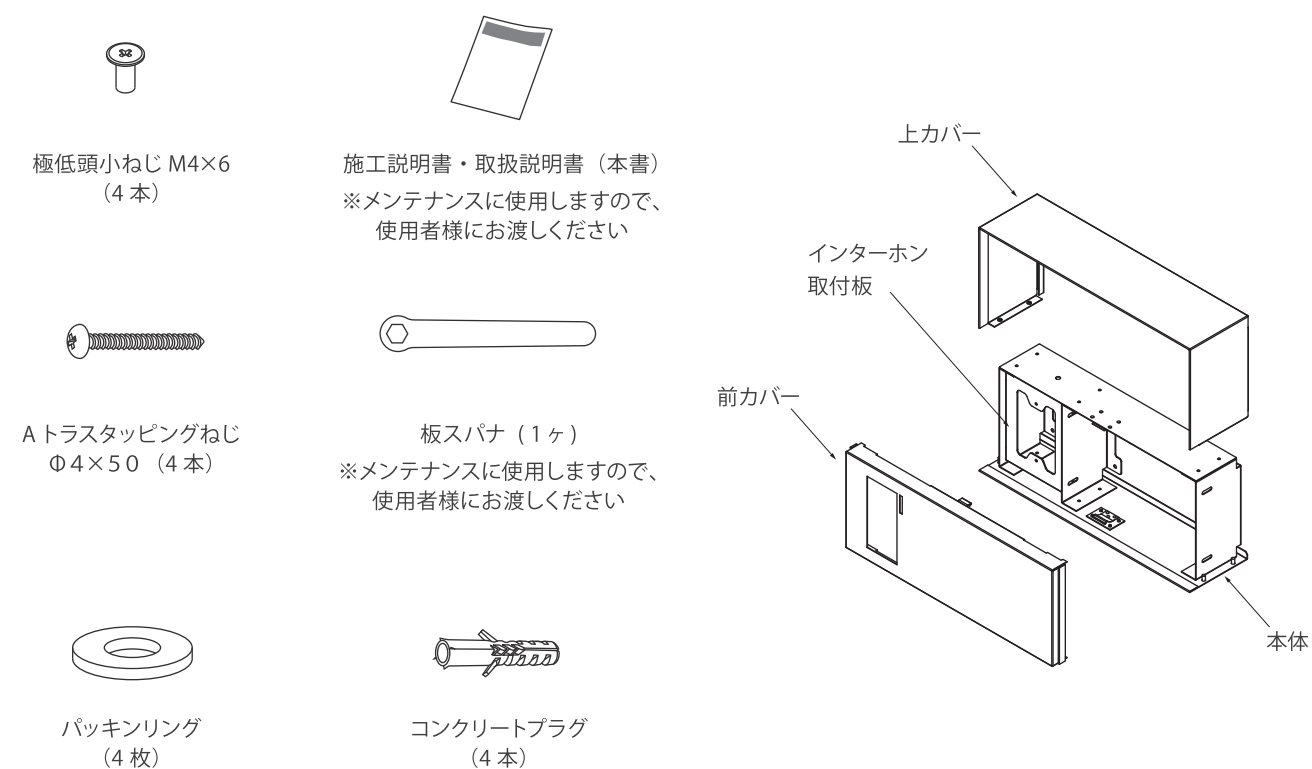
＊製品に強い衝撃を与えないでください。

※以下、寸法表記はすべてmm (ミリメートル)

- ・カメラ、スピーカー、呼出ボタン、マイクが開口寸法の内側に納まること。
- ・インターホン本体の縦横サイズがインターホン取付板より小さいこと。
- ・取付ねじピッチが83.5mmであること。
- ・インターホン本体の奥行サイズが24～37mmであること。



※インターホン本体とその取付用部材は付属していません。

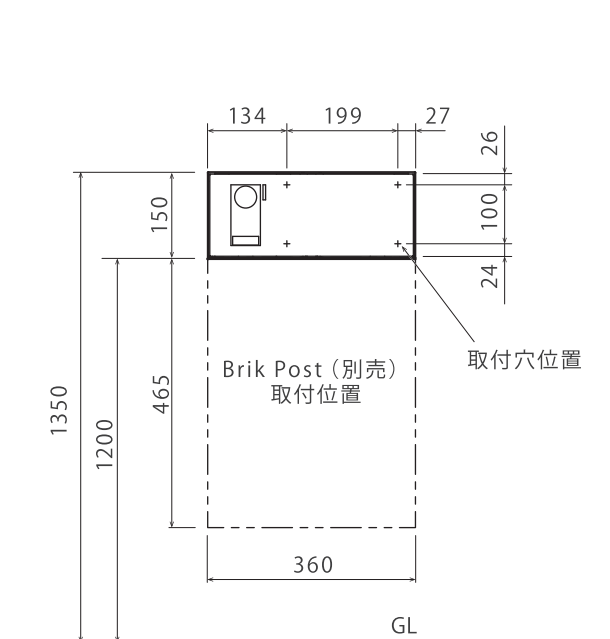


1. 取付位置の確認

下図を参考に、取付位置を決めてください。Brik Post（別売）を併用する場合は、投函口及びダイヤルロックが製品上部にあるため、ポスト取付高さを1200mmちょうどにすることを推奨いたします。また、取付前に、インターホンの配線の準備をしてください。

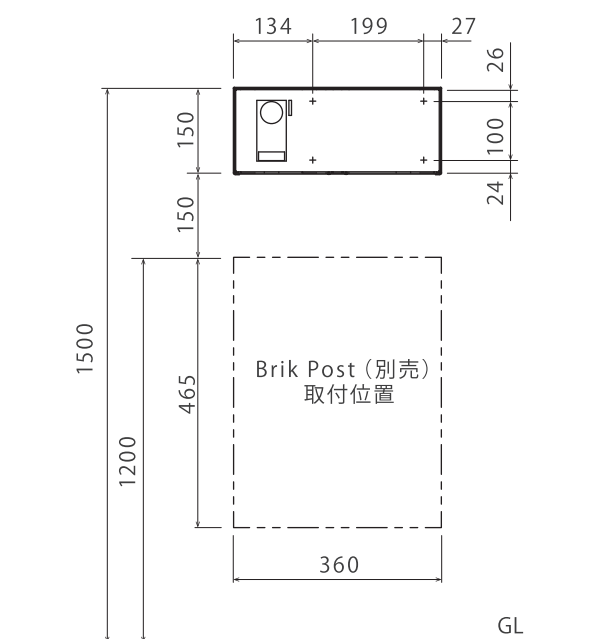
A. Brik Panelを Brik Postと密着させる場合

インターホンの高さがメーカー推奨高さより低くなりますので、カメラアングルを上向きにご調整しご使用ください。気になる方は右側の推奨寸法にて取り付けてください。



B. インターホン高さを
メーカー推奨高さに近づける場合

Brik PanelとBrik Postまでの距離をBrik Panelの高さ寸法と同じにすることで本製品が美しく見える取り付け寸法です。



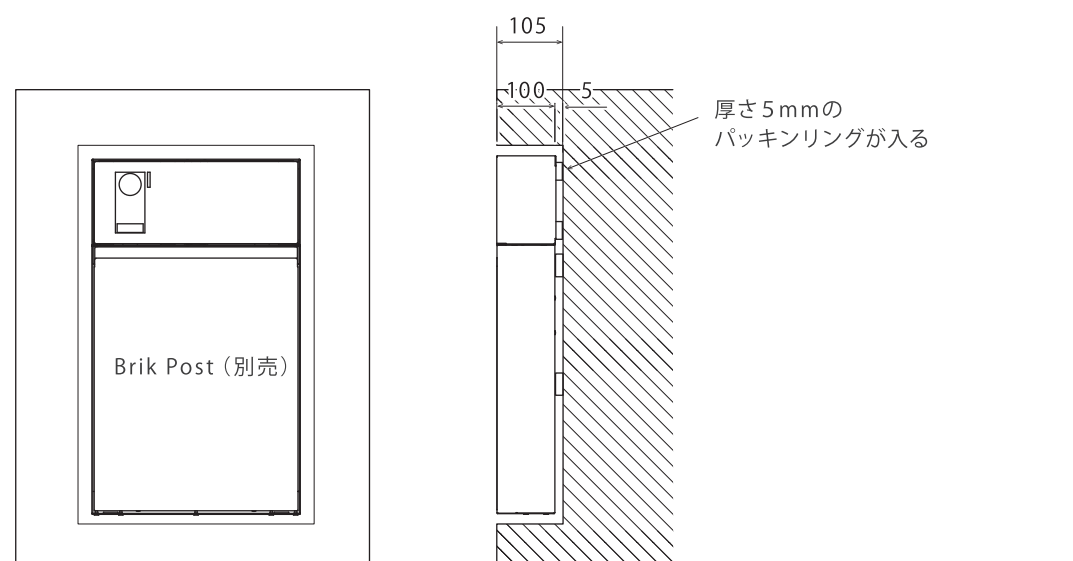
C. 建物を加工し、Brik Panel本体を埋め込む場合

本体と取付面の間には、壁面の不陸を吸収するためのパッキンリング（厚さ5mm）が入ります。

掘り込み寸法を設定する際はご注意ください。

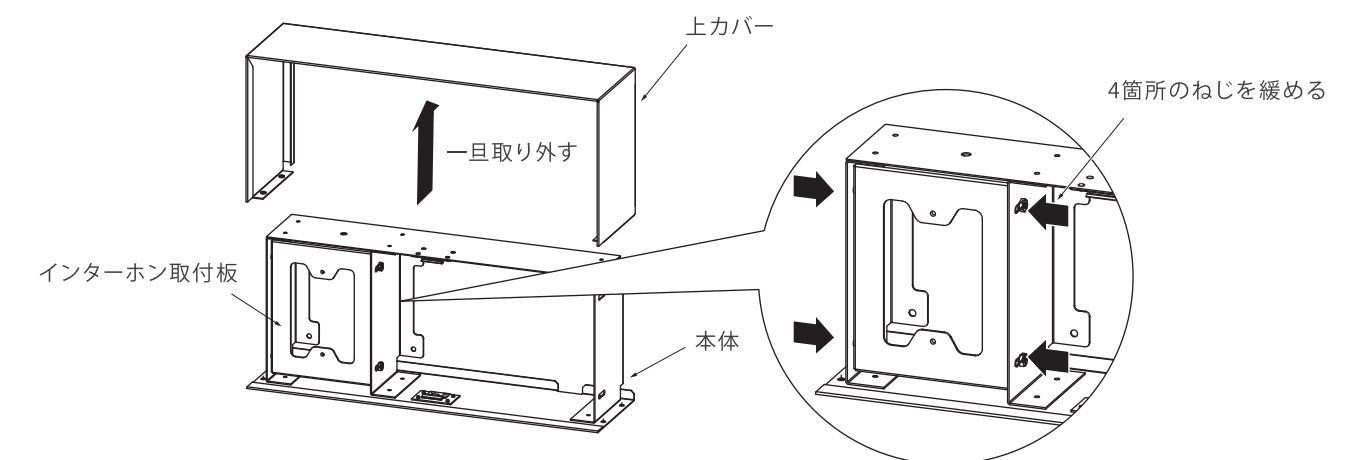
※本製品下部には雨水進入時のため水抜き穴がございます。ポスト四周をコーキングなどで塞がないでください。

※建物の防水に関しては十分ご注意ください。

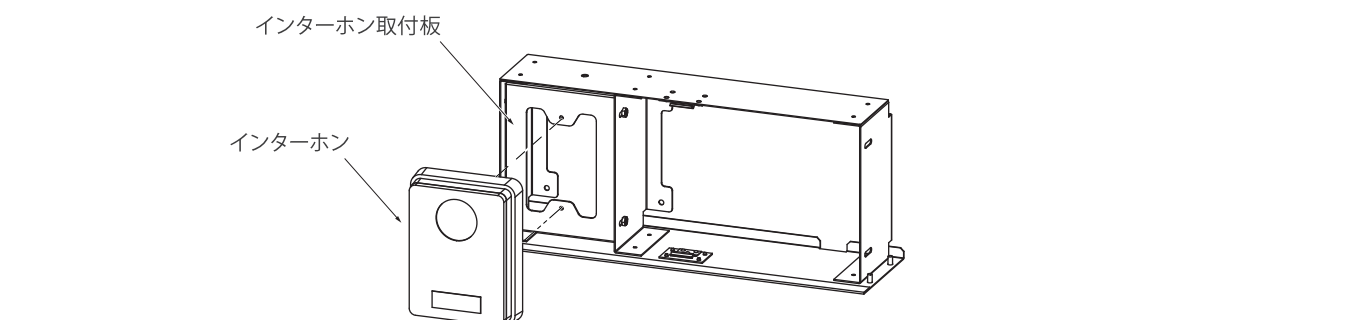


2. インターホンの仮止め

- ①製品本体から、上カバーを一旦取り外してください。
- ②インターホン取付板を固定している4箇所のねじをゆるめてください。

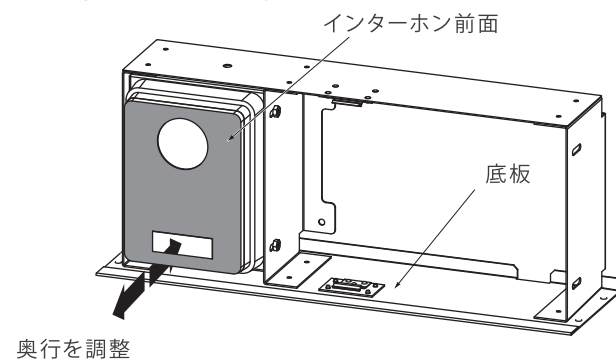


- ③インターホンを、メーカーの指定する取付方法に従って、インターホン取付板に仮止めしてください。
※インターホンと、インターホン取付用の部品は付属しておりません。インターホンメーカーの指定に従ってご用意ください。付属ねじの内、木ねじは使用せず小ねじ（ボックスビス）をご使用ください。

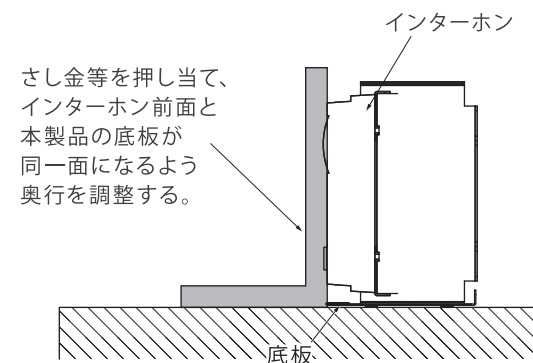


3. インターホン取付板の奥行・角度の調整

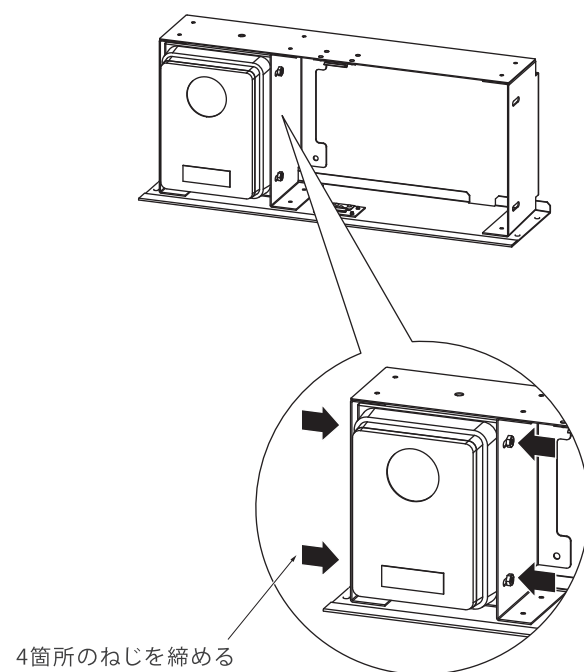
①さし金など、直角を出せるものをあて、インターホンの前面部が底板と同一面上になるよう、取付部の奥行きを調整してください。



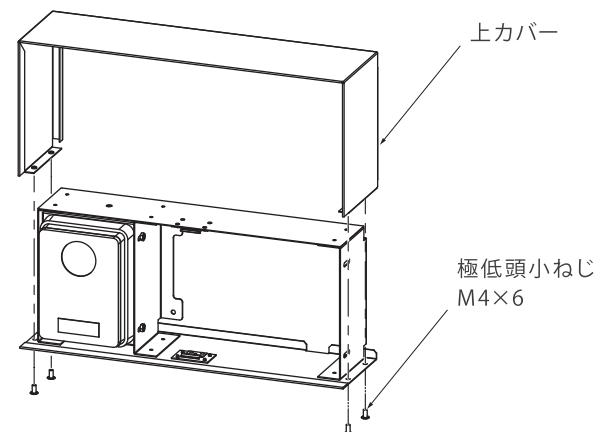
断面図



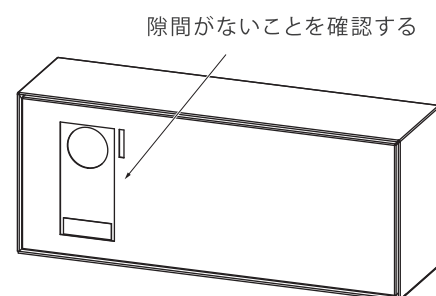
②位置が確定しましたら、インターホン取付板側面の4箇所のねじを締めてください。



③上カバーをはめ、極低頭ねじM4×6で底面から固定してください（4箇所）。



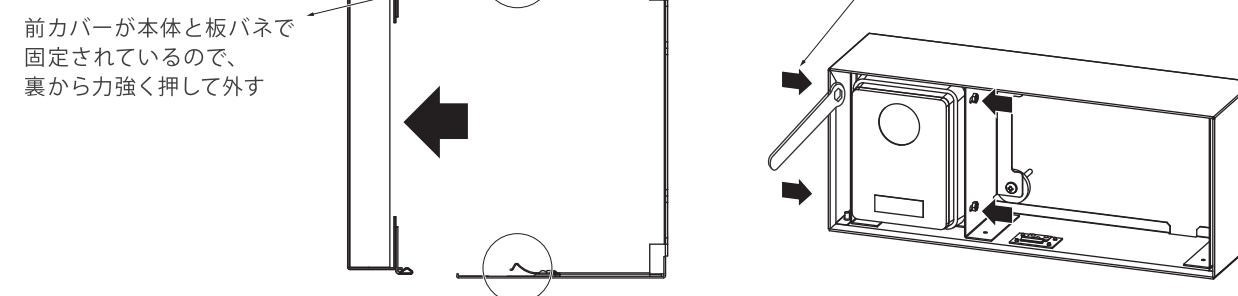
④前カバーを正面から押し付けて取り付け、インターホンと前カバーの間にすき間がないことを確認してください。調整が必要な場合、次工程「4. 前カバー取付後に調整をする場合」にて調整してください。



4. 前カバー取付後に調整をする場合

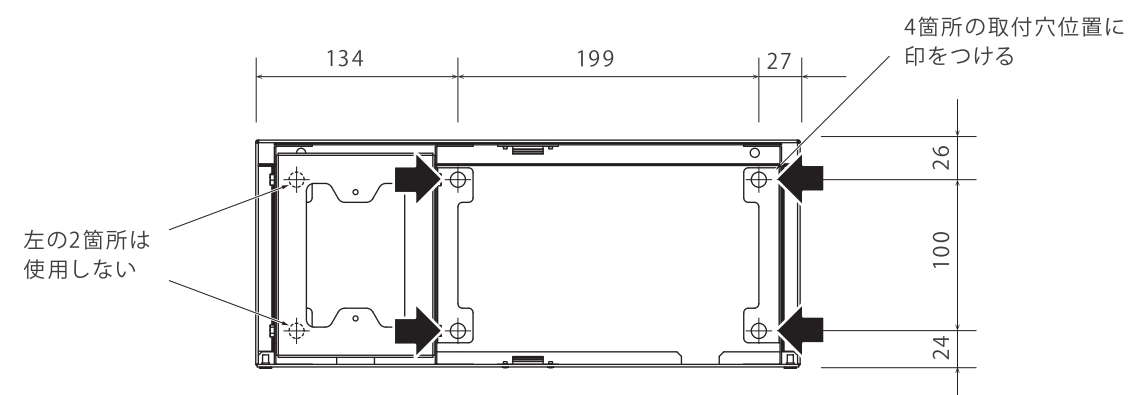
- ①前カバーを裏から力強く押し本体から取り外します。
- ②付属の板スパナでインターホン取付板のねじを緩め、奥行・角度を調整してください。
「3. インターホン取付板の奥行・角度の調整」と逆の手順で上カバーを外して調整も可能です。
- ③ねじを締め直し、再度前カバーを取り付けて、インターホンと前カバーの間にすき間がないことを確認してください。

断面図

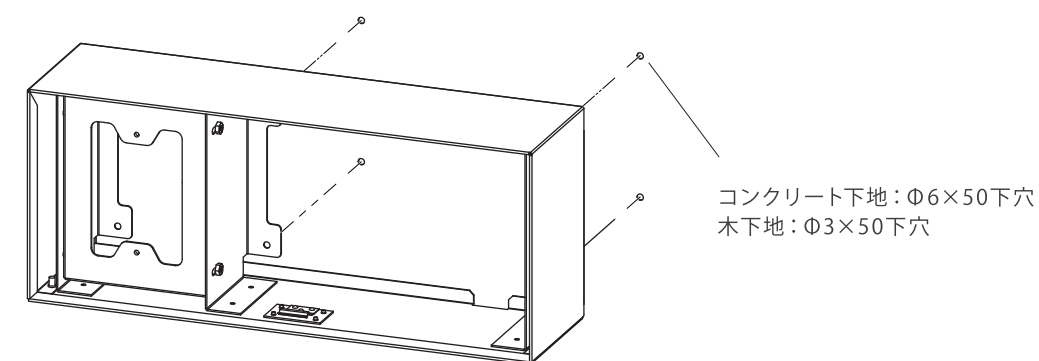


5. 取付用下穴開け

- ①前カバーと、仮付けしていたインターホンを取り外してください。
- ②取付位置に製品をあて、水平垂直を確認し、取付穴の位置に鉛筆などで印をつけてください。
※穴は6箇所ありますが、右及び中央の4箇所のみに使用します。左の2箇所は使用しません。

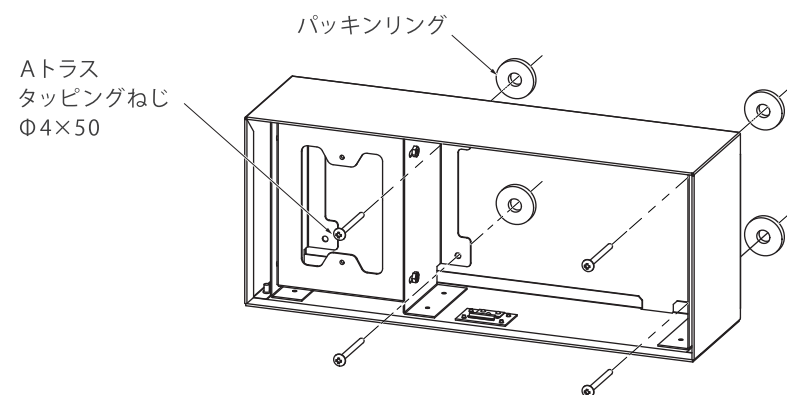


- ③取付穴位置に以下の穴径で深さ50mmの穴を開けてください。
 - ・コンクリート下地に取り付ける場合…下穴径Φ6mm
 - ・木下地に取り付ける場合…下穴径Φ3mm
- ④コンクリート下地の場合、下穴にコンクリートプラグを差し込んでください。

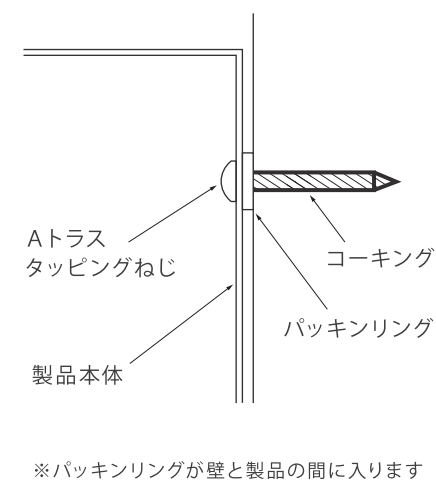


6. 壁への取付

AトラスタッピングねじΦ4×50とパッキンリングで、製品本体を壁に固定してください。
※建物への水の侵入を防ぐため、下穴やねじには適切にコーキングを施してください。
※両面テープを別途ご用意いただき、パッキンリングを本体に貼り付けておくと施工がしやすくなります。

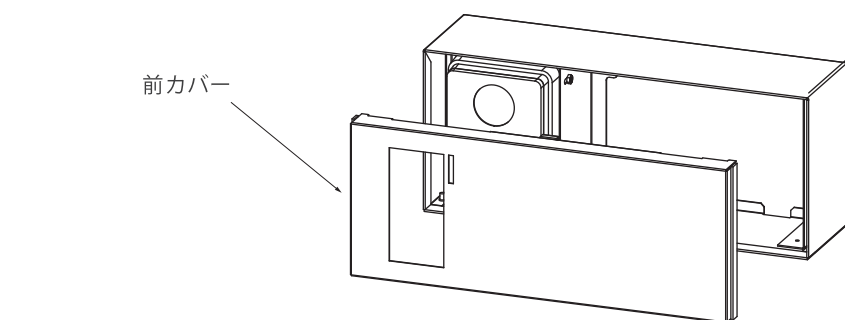


横側断面図

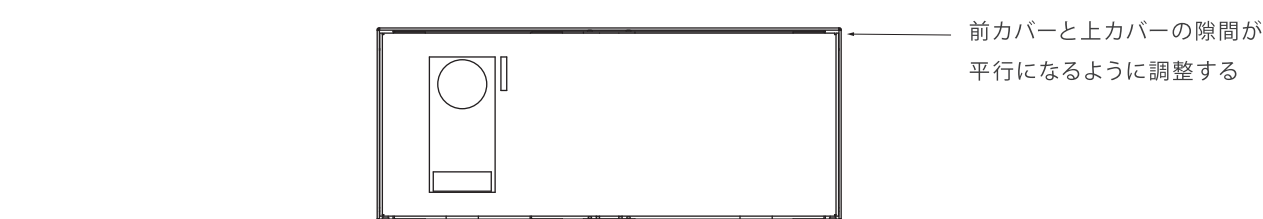


7. 前カバーの取付

- ①インターホンメーカーの指定に従って、インターホンの配線および取付を行ってください。
※必ず専門の資格を持つ方が行ってください。
- ②前カバーをまっすぐに押し当てて本体に取り付けてください。

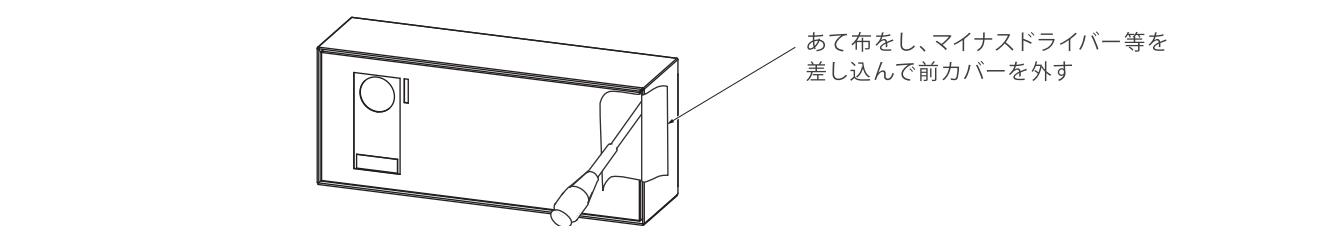


- ③前カバーと上カバーのすき間が均等になるように、前カバーの位置を調整してください。



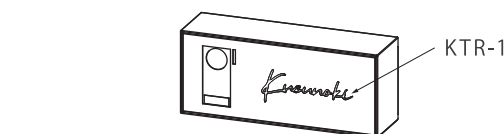
施工完了後の前カバーの取り外し及びインターホン取付板の調整方法

- ①マイナスドライバーのような薄くて硬いものを、前カバーと上カバーの向かって右上の隙間に差し込み、テコの要領でひねって前カバーを取り外してください。
※必ずあて布をし、製品を傷つけないように注意してください。
- ②付属の板スパナでインターホン取付板のねじを緩め、奥行や角度を調整してください。



後付け表札のご案内

本製品に後付けで表札を設置したい場合は、株式会社 福彫のKTR-1のご使用を推奨しております。
(本製品に対し接着してから72時間経過後、張力を加えての接着性を確認しております。)



お手入れについて

※製品が汚れた場合は、中性洗剤を薄めた液に浸した布で拭き、その後硬く絞った布で水拭きしてください。
変色・傷・塗装はがれの原因になりますので、酸性・アルカリ性洗剤や、たわし等のご使用はおやめください。
※前カバーの取り外し方法は、施工説明書をご参照ください。

保証内容

ご使用方法・表示ラベル・注意書きに基づく適正な使用状態で、保証期間に発生した不具合については、下記に例示する免責事項を除き、無償交換いたします。

保証期間

当該商品の施工完了日（お引渡し日）から起算して2年間。

免責事項

- ①ご使用方法や表示ラベルなどに記載された使用方法からの逸脱および適正な維持管理を行わなかったことなどに起因する不具合。
- ②商品又または部品の経年変化（使用に伴う消耗、磨耗など）や経年劣化（紫外線による退色、樹脂部分の変質変色など）またはこれらに伴う不具合。
- ③住環境が原因の結露などに起因する不具合。（カビ、サビ、変色、その他類似の事項）
- ④取付説明書に記載された取付方法以外での取付による損傷や故障。また、付属部品以外を使用しての取付による損傷や故障。
- ⑤火災、地震、水害、落雷その他天災地変および公害、塩害、ガス害（亜硫酸ガスなど）などによる損傷や故障。
- ⑥使用者や第三者による不当な修理や改造に起因する不具合。
- ⑦実用化されている技術では予測不可能な現象またはこれが原因で生じた不具合。
- ⑧本来の目的以外の用途に使用された場合の不具合、または使用目的と異なる使用方法による場合の不具合。

アフターサービス

※アフターサービスにつきましては、お買い上げの施工店、工務店、または弊社までお問い合わせください。
※お問い合わせの際は、製品内部右側に記載されている製品番号をお知らせください。

□ お問い合わせ先 森田アルミ工業株式会社 〒599-0201 大阪府阪南市尾崎町530-1



TEL 072-480-1400
受付時間 平日8:30～17:30



お問合せフォーム
<https://www.moritaalumi.co.jp/contact>

